



# チックシベツ

**教育目標**  
 たくましい身体の子  
 ねばり強く働く子ども  
 進んで学ぶ子ども  
 美しく豊かな思いやりのある子ども

秩父別小学校だより 9月号 (平成28年9月9日) 【発行責任者 成田将人】

9/5(月)、全校朝会の後に教育実習生の宮吉さんの離任式が行われました。  
 2学期始業式の日から3週間、3年生の教室で実習を行いました。先週は「書写」の研究授業を行い、放課後行われた反省会では、先生方から高い評価を得ていました。  
 毎朝、早くに出勤して子供たちとふれあう姿がほほえましく感じられました。

## 社会人として

今回実習を始める前に本人に話したことをいくつか紹介します。

- ① 余裕を持って出勤すること。(時間を守ること)
- ② 期限を守ること。
- ③ 状況にあった服装をすること。
- ④ あいさつをしっかりとすること。
- ⑤ ことば遣いに気をつけること。など



社会人の心構えであり、すべて基本的なことです。

しかし、よく見ると、小学校で子供たちに話していることばかりです。

子供たちには、「今自分たちが取り組んでいることが、将来、実際に役立つ。」と思える体験を、たくさん経験してほしいです。

## 初心忘るべからず

初めての体験を忘れないことが成功につながる。という意味です。

今回の教育実習の中で、宮吉さんに話した内容は、すべて、今の自分を振り返ることにつながりました。

大切なのは、基本です。(上記①～⑤)

初任から30年たっても、基本は変わりません。

今回の実習のおかげで、教師になりたてのころ学び・感じた「初心」を思い起こすことができました。



9/1(木)、後期児童会役員選挙が行われました。投票に先立って行われた立会演説会では、「笑顔溢れる学校！」にしたいと公約を掲げる候補者もいて、スローガンが少しでも浸透してきているのかな・・・という感じです。

校長室前の掲示板も、先月とは様変わりしました。月ごとに子供たちの笑顔の写真を掲示しました。参観日等の機会にぜひご覧ください。